

花と緑に包まれた災害に強いふるさとづくり (平成23年度認定)



農業やライフラインなどに甚大な被害をもたらした平成15年度の台風14号を教訓に、災害に強い島づくりの推進を地域住民の手によって持続的にを行うことを目的として、平成17年に緑化ボランティア団体・美ぎ島宮古グリーンネットが設立された。

平成23年3月末までに、過去6年間合計31回の植樹・保育活動を行っており、参加した人数は延べ2,800人にのぼり、植樹した本数は19,000本、活動面積は延べ4.7ヘクタールである。

宮古島の津々浦々で活動を行っており、緑豊かな農村景観を形成し良好なアメニティを提供しているほか、活動そのものが会員と地元住民および地元の小中学生の交流の場になっているなど、その活動は地域内外の交流に寄与している。

また、平成23年度にグリーンネット事務局による手作りオリジナルマスコットキャラクター「かすみちゃん」と「みどりっち」が誕生し、グリーンネット活動についてより一層の活躍が期待される中で、【花と緑に包まれた災害に強いふるさとづくり】に取り組んでいる。



植樹活動(平良宮原)



植樹活動(下地積間)



植樹活動(城辺保良)



保育活動(平良添道)



オリジナルキャラクター



保育活動(上野宮園)